



# 佐世保市立日宇小学校

所在地 佐世保市日宇町 2 8 4 番地  
校長 田中 美和子  
児童数 3 8 2 名 学級数 1 5 学級



## 1. めざす児童像

『思い合う子 よく考える子 たくましい子』

## 2. テーマ

『 ふれあいで育てる心と学力向上のための環境づくり 』

## 3. 目的

地域を中心とする「ひと、もの、こと」とのふれあい活動や児童を取り巻く教育環境を整えることによって、豊かな心の育成と自己肯定感の向上を図る。

安心感のある学級づくりや読書活動・言語活動の充実を推進することによって、子どもたち一人一人の学力の向上を図る。

## 4. 実践内容

### 学力向上へ向けて

#### 学力テストの実施

例年実施されている6年生の全国学力・学習状況調査、5年生の県学力調査、4年生の佐世保市学力調査に加え、本校独自に2年生・3年生の学力調査を実施し、年度当初での学力の状況を明らかにした。全国比でのデータを得るためと、高学年になり学習内容も難しくなるため、その定着度を年度末を前に明らかにすることが目的である。

各教科での十分理解できていない領域を把握し、スキルタイムや家庭学習での補充へとつなげていった。

#### 「学びの力」の定着

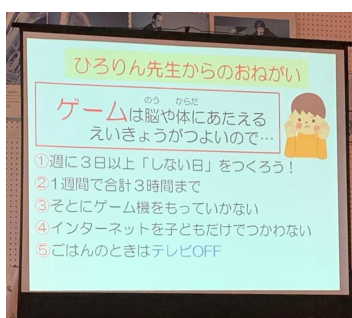
学習の基本である、用具の準備や筆箱に入れておく物について全校的に確認し、同じ指導方針で継続指導を続けてきた。例えば、授業の最初に板書される「めあて」や終末での「まとめ」を、指定された色を使ってノートに書くといったことについても指導しやすくなった。授業開始前

や授業中における心得についてもこの「学びの力」でふれてあり、全学年・全員にさらに徹底できるように指導を継続していく。

また、学習用具の準備・確認や、家庭学習についても掲載している。家庭への啓発・協力依頼の拠り所としても、今後の指導に活用していく。

## 外部の方の力を借りて

### メディア講習会の実施



9月、高学年を対象としたスマートフォンやタブレットなどのメディア機器を正しく安全に使うためのルールとマナーを守ることを学習するため、メディア安全指導員を招いて「メディア講習会」を開催した。メディアの便利さの裏に潜む様々な危険性や、依存に陥らないような使い方など、最新情報を含めた詳しい話を聞くことができた。

### 姿勢教室の実施



10月、4年5年児童と保護者を対象とした「姿勢教室」を実施した。学校保健委員会との取組を兼ねた内容で、講師の体を使ったわかりやすい講義のおかげで、児童はもとより参加した保護者からも大好評だった。正しい姿勢について見直す良い機会となった。

### 平和に関する学習で

終戦から長い年月が経ち、平和の大切さを児童に伝えることが、少しずつ難しくなっている。そこで、戦争体験者や詳しい方の力を借りて、平和学習の充実を図っている。

佐世保空襲の時には、体験者を招いて全校集会で話を聞いている。4年生の長崎平和学習では、ボランティアガイドを依頼し、原爆資料館などの見学場所で、小学生にもわかるような補足説明をお願いしている。



## 「ひと」とのふれあいを通して

### 地域の方とのふれあい

1年生の生活科で行う「昔遊び交流」などは、地域のお年寄りをお招きしての、心温まるふれあいの場となっている。低学年の児童も地域の方々に遊びを優しく教えてもらったことで、地域の方々に今まで以上に親近感をもって接することができた。地域の方々も児童にまじって楽しみながら交流を深めることができた。



### 保幼小交流会

日宇小学校では、保幼少連携の取組の一環として、2月19日（水）に交流会を実施した。

校区内にある園の年長園児を招待し、1年生と5年生が交流を行った。1年生との交流は、小学生としての一年先輩として小学生体験をさせながら、小学校入学への不安を減らし、期待をもたせることをねらっている。



5年生との交流は、次年度の6年生として入学後に1年生と関わる機会が多いので、最高学年へ向けた自覚を高めさせる機会として、毎年この時期に実施している。



園児達は、小学校生活がどういったものであるか、少し垣間見ることができた。1年生は2年生に進級し、最年少学年ではなくなるという自覚が交流を通して実感できた。

### ありがとう集会



年間を通じてお世話になっている「読み聞かせボランティア」「放課後子ども教室サポーター」「登下校の見守りボランティア」の皆様をご招待して、感謝の気持ちをお伝えするための「ありがとう集会」を実施した。児童からのお礼の言葉を述べた後、出席者の皆さんへ感謝状を手渡した。帰り際には花のプレゼントを贈り、笑顔あふれる時間となった。